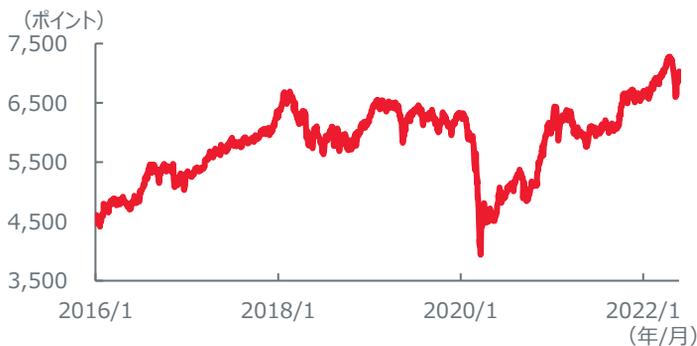


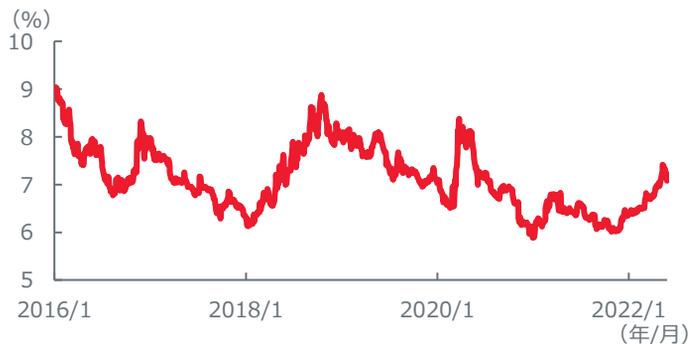
(対象期間：2022/5/23～2022/5/27)

【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移
(2016年1月4日～2022年5月27日)

【株式市場】

週初は政府のバーム油の輸出禁止措置解除を受けて、プランテーション株や銀行株などに利益確定売りが見られ下落しました。24日はアジア各国の株式市場が下落する中で、ハイテク株などに買いが見られ上昇しました。同日、インドネシア中央銀行（BI）は政策金利を据え置きしました。25日は米国のハイテク株の低迷などを受けて上値の重い展開となりました。27日は米国株の上昇を受けて投資家センチメントが回復する中で、外国人投資家の資金流入などを背景に大幅上昇となりました。インドネシア株式市場は前週末比上昇しました。

2022/5/20	2022/5/27	変化率
6,918.14	7,026.26	+1.56%

【債券市場】インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
(2016年1月1日～2022年5月27日)

【債券市場】

週初、インドネシアの国債利回りは小幅の低下（価格は上昇）となりました。24日に行われた国債入札の応募額は前回は上回り、発行額は当初予定額と同額となりました。同日、BIは金融政策決定会合で市場予想通り政策金利を据え置いた一方で、預金準備率を9月にかけて段階的に9%まで引き上げると発表しました。好調な入札結果や政策金利据え置き決定にもかかわらず、利回りはやや上昇しました。週末にかけて外国人投資家からの資金流入が継続し、利回りは低下しました。10年国債の利回りは前週末比低下しました。

2022/5/20	2022/5/27	変化幅
7.222	7.083	-0.139

【為替市場】インドネシアルピアの対円レートの推移
(2016年1月1日～2022年5月27日)

【為替市場】

ルピアは、米国債利回りの低下などを背景に米ドル高に一服感が見られたことや、週初からインドネシアの株式市場および債券市場への外国人投資家からの資金流入があったことを背景に堅調となりました。24日、BIは政策金利の据え置きを決定しましたが、為替市場への影響は限定的でした。週末にかけては米国株が一段高となるなど世界的にリスクセンチメントが回復したことからインドネシアの株式市場も大幅上昇となり、ルピアも上昇しました。ルピアは前週末比で対米ドルでは上昇、対円では下落しました。

2022/5/20	2022/5/27	変化率
0.8744	0.8725	-0.22%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。